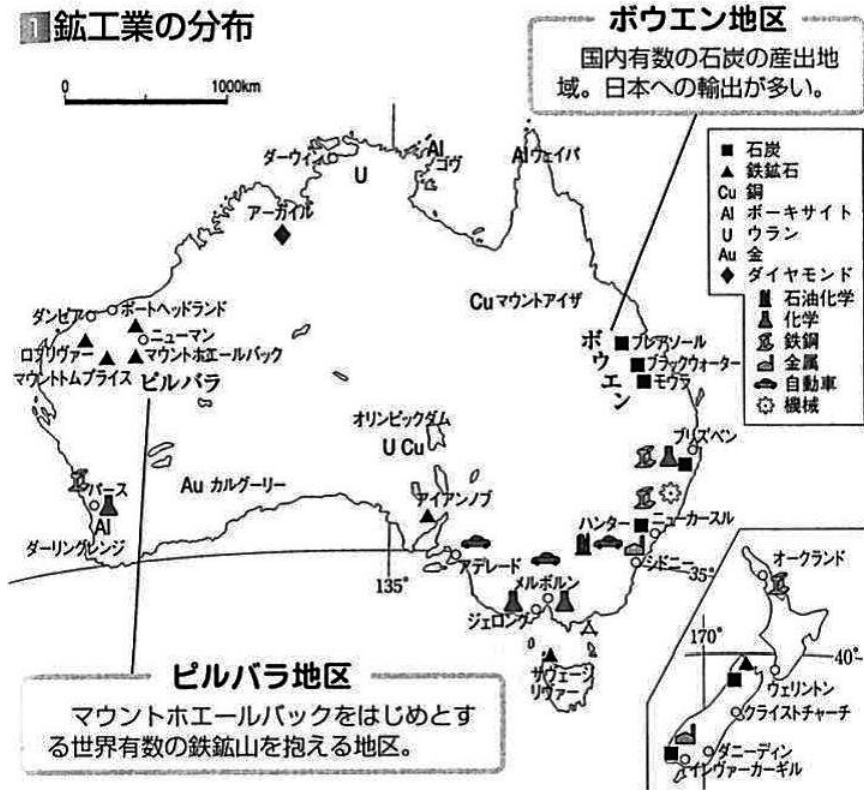


○今回のポイント

資源

豊富な鉱産・エネルギー資源



羊毛 (2009年)	世界計77万t
44.1%	55.9
↳ オーストラリア ↳ その他	
鉄鉱石 (2010年)	1036億9460万ドル
42.7	57.3
↳ オーストラリア ↳ その他	
石炭 (2008年)	9億1039万t
27.7	72.3
↳ オーストラリア ↳ その他	
牛肉 (2009年)	722万t
13.4	86.6
↳ オーストラリア ↳ その他	

△ ◎おもな一次産品の世界総輸出量に占めるオーストラリアの割合 (FAOSTAT, ほか)

鉄鉱石 (2009年)	合計 3億292万t				
中国	73.5%	日本	16.3		
↳ 韓国 7.7 ↳ その他 2.5					
石炭 (2008年)	合計 2億5219万t				
日本	44.9%	韓国	15.1	その他	40.0

△ ④オーストラリアの鉱産資源の輸出先 (Australian commodity statistics 2010, ほか)

(1)オーストラリアは鉱産資源の世界的な生産国

- a. [①] …当初英領流刑植民地に過ぎなかったが金鉱発見で以来人口が急増。
- b. 産出される主な鉱産資源… [②]、ボーキサイト、ウラン、鉛、亜鉛、金、ダイヤモンド
- c. [③] …ニッケル、チタン、マンガン⇒半導体レーザー、発光ダイオード、燃料電池の材料

(2)工業の特徴

- ・ 鉱産資源の [④] → 大半はそのまま輸出されるが、一部は鉱山に近い沿岸部の都市で製錬。
- ・ 外資系 [⑤] 自動車製造業…日本などの多くの企業が進出し、投資も多い。
- ・ 乳製品の食品加工業

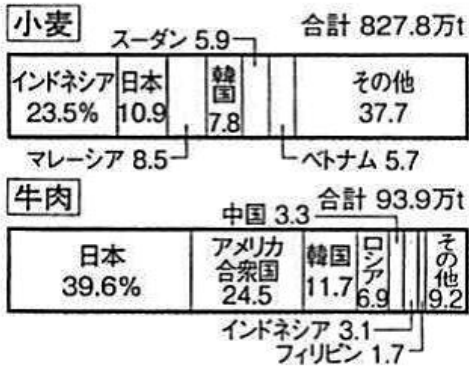
(3)エネルギー資源

- ・ [⑥] …輸出量世界1位を更新中。
- ・ 石油や天然ガス
 - …大陸南東部のバス海峡
 - …ウェスタンオーストラリア州の沿岸部



オーストラリアでは世界有数の [⑦] 露天掘り [] が見られる。

大規模に行われる農業

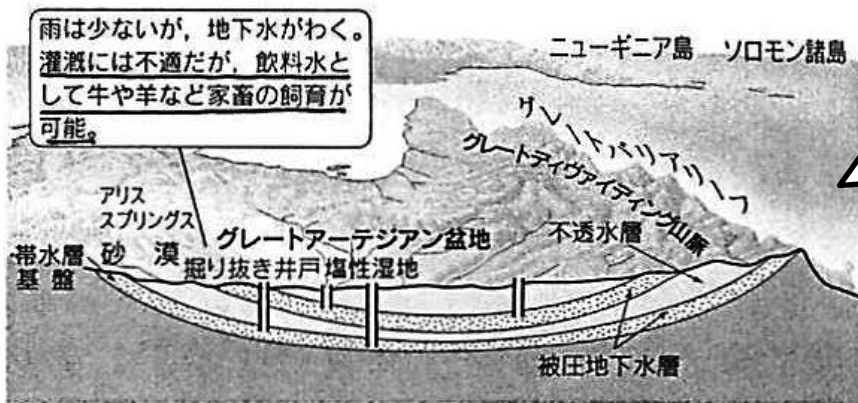


▲③オーストラリアの小麦と牛肉の輸出先(2008年)〈FAOSTAT〉

- a.家畜管理…大牧場で小型飛行機やヘリコプターを利用
- b.羊毛…乾燥に強い[⑧]。かつては日本に大量に輸出されていたが、近年では中国向けが多い。
- c.[⑨]…牛肉ブランド。日本に盛んに輸出されている。
- d.[⑩]の穀物輸出…広大な農地で企業的農業。南半球にあるので収穫時期が北半球と異なり、穀物市場の価格変動を抑える役割を持ち、アジアを中心に輸出している。

降水量に左右される地域

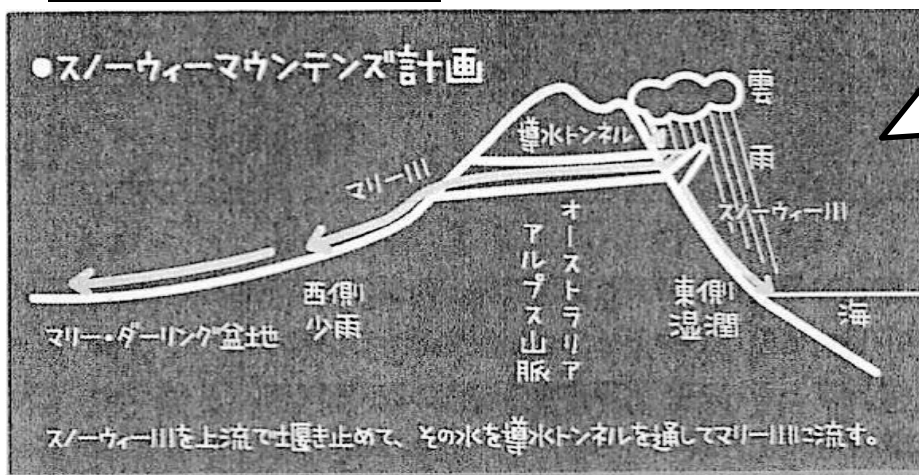
(1)[⑪]盆地(大鑽井盆地・だいさんせい盆地)



被圧地下水層まで掘り抜き井戸を掘り、水を得ている。当初は自噴していたが現在はポンプでくみ上げることが多い。

塩分濃度が高い
[⑫]
でメリノ種のヒツジを企業的牧畜！！

(2)[⑬]盆地



[⑭]
を上流で堰き止めて、その水を導水トンネルを通して[⑮]に流す！！

(3)その他

- ・北部、東部沿岸…[⑯]の企業的牧畜
- ・北東部沿岸…[⑰]プランテーション
- ・南東部…シドニーやメルボルンなど大都市近郊で[⑱]